

開催日時	令和8年5月15日(金) 19時00分～20時10分
開催場所	web
出席者	間瀬、木澤、小山、岩田、山本、熊谷、樋笠、山口、玉木、正木、桑山、藤、有吉、井貫、中谷、森沢、西原、上野、中村、岩井、小森、松本
欠席者	水田
記録者	松本
議題1	会長報告
【内容】	
会長行動録(主なもの)	奈良先生を偲ぶ会(6月27日): 前回の理事会で相談した当日のお手伝い有志を募集したところ、目標の10名が集まった。詳細は決まり次第、関係者に伝える。 総合事業に関する政策提言: 三役会や検討委員会で議論を重ね、一定の方向性がまとまった。本日、理事会で共有し、さらに意見を集約する。 政治関連: 4月末、岩田副会長が自民党県議の視察(中央市民病院等)に同行した。また、公明党からも声がかかり、6月16日に勉強会を開催することが決定した
議題2	審議事項: 第38回兵庫県理学療法学会大会 大会長について
項目	内容詳細 内容: 大会長として森明子氏(兵庫医科大学リハビリテーション学部准教授、日本ウィメンズ・メンズヘルス理学療法研究会理事長)を推薦し、立候補届が受理された。 大会概要: 開催日: 令和9年9月4日(土) 会場: 兵庫医科大学神戸キャンパス テーマ(仮): 未来へつなぐ理学療法 形式: 対面開催を基本とし、一部オンデマンド配信を検討 審議結果: 異議なし承認。
議題3	協議事項1: 総合事業に関する政策提言について
項目	内容詳細 概要: 虚弱な高齢者の機能回復(サービスC)に焦点を当てた提言案を説明。兵庫県は要支援の認定率が高い一方で、サービスCの実施率が約5割と低く、アセスメントへのセラピスト関与も不十分である現状を指し、提言の柱: サービスCの普及、適切なコスト設定、ケアマネジメントへのリハ職の関与(リエイブルメント手法の導入等)、および自立に至らない機能維持層への継続的支援の必要性。 主な意見: サービスCから維持層までのグラデーションに対応できるPTの視点が重要。 医師のオーダーなしで呼べる仕組み作りや、認定調査の厳しさが課題。 ケアマネ側の視点として、卒業による報酬減が自立支援の妨げになる可能性を指摘。 今後: 資料を理事間で共有し、OT・ST士会とも連携しながらブラッシュアップを続ける。
議題4	協議事項2: 令和8年度定時総会準備について
項目	内容詳細 日程変更: 次回6月の理事会は、総会当日の6月28日(日)11:00から開催する(当初予定は19日)。 当日の予定: 冒頭に風早議員、北浜議員の挨拶を予定。 会場: 初めて「BBプラザ」を使用するため、事前に下見と動作確認を行う。 代議員: 選挙の結果、定数に満たない支部は推薦で補充。当日、代議員の中から議長と書記を選任する。
議題5	協議事項3: 兵庫県リハビリテーション協議会・リハケア研究大会について
項目	内容詳細 内容: 「地域医療構想」をテーマにリハケアの観点から研修会を実施する方向で調整中。PT士会が学会長として関わる形となる。
議題6	協議事項4: 公明党政策要望懇談会について
項目	内容詳細 会長と連絡を取りながら調整中
議題7	報告事項(補足事項)
項目	内容詳細 1. 令和8年兵庫県功労者表彰被表彰者決定の件: 中川ふみよ氏が健康功労部門で受賞決定。5月29日に表彰式予定。 2. 表彰委員会 表彰楯作成見積もり額値上げの件: 物価高騰により予算額を上回る見込み。 3. 兵庫県における登録理学療法士ポイント取得状況 50ポイント以上の更新対象者は770名。更新時研修の受講者は310名で、徐々に増加中。 アーカイブサイトへのログイン等の問い合わせが増えており、広報の効果が出ている。
次回の予定	日時: 6月28日理事会(総会と同日)
日時・場所	場所: web
今後の予定	